

事業所工賃向上計画(令和6年度～令和8年度)

作成日：令和6年5月23日

1. 事業所の概要

運営法人名称	株式会社ゼロックス		
法人代表者職・氏名	代表取締役 前田将志		
事業所名	ワークステーション大垣		
施設長名	佐竹陽子		
サービス種類等 (プルダウンで選択)	就労継続支援B型事業所		
事業所 所在地等	〒503-0009 岐阜県大垣市坂下町136		
	電話 0584-47-8855	FAX 0584-47-8866	
	E-mail yoko.s@zerox.co.jp	担当者 佐竹陽子	
法人本部	〒503-0009 岐阜県大垣市坂下町136		
	電話 0584-47-8855	FAX 0584-47-8866	
	E-mail info@zerox.co.jp	担当者 前田将志	
定員数 (令和6年4月)	20 名	現員数 (令和6年4月)	25 名
施設の特徴	当事業所は知的、身体、精神障がいのある方が通所し、自主製品に関わる作業に取り組んでいる。年齢層は幅広く、10代～70代までの方々が体調や自身の生活スタイルに合わせ、利用時間を調節しながら通所している。個々の障がいの特性に合わせて作業の提案提供を行い、通所しやすい環境を整えている。		
主要作業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・しいたけの菌床作り ・培養室への菌床の移動 ・同一法人へのしいたけの菌床出荷作業 ・しいたけの加工作業…しいたけの計量、袋詰め、袋のシーラー、店舗ごとの値札貼り ・袋へのラベルシール貼り 		

2. 目標工賃月額の設定

【実績額と目標工賃月額】

各年度の目標工賃額は前年度の額以上としてください。

水色のセルは自動計算になっています。
入力しないでください。

	実績額	目標工賃額		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
年間売上高(①)	14,309,400円	14,400,000円	14,500,000円	14,600,000円
工賃支払総額(②)	5,662,473円	6,250,000円	6,300,000円	6,500,000円
年間述べ利用者数(a)※1	4,976人	5,500人	5,600人	5,700人
年間開所日数(b)	241日	246日	250日	250日
開所日1日当たりの平均利用者数(③)(a/b)※2	20.6人	22.4人	22.4人	22.8人
年間開所月数(④)	12月	12月	12月	12月
平均工賃月額(②/(③/④))※3	22,906円	23,251円	23,438円	23,757円

※1 各日の利用者数の総数を入力してください。

※2 小数点第2位以下は四捨五入してください。

※3 円未満は四捨五入してください。

3. 工賃向上に向けた取組方針

これまでの目標工賃の達成状況に対する評価・課題・分析	内職作業に取り組むことをやめ、自主製品の製造、加工を行ってきた。菌床作り以外のしいたけの加工作業には、全員が初めて取り組むため、スムーズに行えるようになるには時間がかかった。また、気候により採れるしいたけの収量に差が出るため、安定した作業の確保が難しい。
工賃向上の取組方針	自主製品の安定した加工に取り組めるよう、しいたけの生産部門と協議し、収量アップを図る。しいたけの収量が多い時に作業量が増えてしまうため、作業分担の方法などを見直したり、利用者がスムーズに作業に取り組めるよう、工程の振り分けをして取り組んでいく。現在職員が行っている作業に関しても、少しずつ取り組める利用者が増えるよう支援を行い、スキルアップを目指す。

令和6年度から3か年の具体的な取組方針(年度別)

令和6年度	菌床の安定的な製造、培養を行う。 しいたけの計量、袋詰め、シーラー、値札貼りに取り組む。 利用者が取り組める作業を増やし、スキルアップをめざす。
令和7年度	菌床の安定的な製造、培養を行い、収量の安定を図る。 しいたけのパック詰めを行い、販売数の増加に努める。
令和8年度	しいたけの収量の安定を図り、販売先を増やす。 しいたけの選別にも取り組めるよう支援し、作業量のアップにつなげる。

4. 主要作業の現状と今後の取組

作業の区分	自主製品
具体的な作業名	しいたけの菌床製造 販売用しいたけの計量、袋詰め、シーラー、値札貼り

作業内容、特徴	<p>(作業内容) しいたけの菌床の製造。 同法人の事業所に菌床を販売。 収穫したしいたけを販売先に応じて加工。(店舗ごとに製品化)</p> <p>(特徴) 自社で菌床を製造することで、仕入れコストを抑える事ができる。 流れ作業のため単純作業が多く、利用者が関わりやすい。</p>		
年間売上額	14,039,400 円	従事する利用者数	25 名
現状分析 ・課題	<p>(現状の分析) 作業を細分化し、1人にかかる負担を減らし取り組みやすくした。 販売先に応じた加工が出来るよう、治具の使用や色分けで分かりやすくした。</p> <p>(課題の分析) 原材料費が高くなっているため、コストを抑える必要がある。 菌床製造は、立ちっぱなしで体を使う作業のため、取り組める利用者に限りが出る。 清潔を保てず、しいたけの加工作業に取り組めない利用者がいる。</p>		
課題を踏まえた 目標・方針	<p>経費削減に取り組み、コストを抑える。 廃棄するしいたけを減らし、規格外品の再利用を行う。 作業環境や使用する道具を見直し、スムーズに作業に取り組めるようにする。 利用者の人数を増やし、一人ひとりにかかる負担を少なくする。</p>		
目標達成に向けた 方針・具体的な取組	令和6年度到達目標		
	<p>経費削減に取り組み、しいたけの再利用を行う。 作業工程の見直しを行い、利用者の取り組める作業を増やす。</p>		
	令和7年度到達目標		
	<p>廃棄するしいたけを減らし、経費削減に取り組む。 利用者の作業負担を減らし、スムーズに作業に取り組めるようにする。</p>		
	令和8年度到達目標		
<p>しいたけの収量が安定するように、製造工程の改善を行う。 販売先や販売量を増やし、利用者の取り組む作業を増やす。</p>			

【関係資料】

- ・施設のパンフレット・自主製品の紹介資料
- ・工賃向上計画の内容を説明する補足資料(収支決算書等、必要に応じて添付)